

令和 7 年 度 第 1 回

東京都後期高齢者医療広域連合運営会議

東京都後期高齢者医療広域連合運営会議 会長 様

東京都後期高齢者医療広域連合

広域連合長 吉住 健一

審議依頼事項

令和 7 年度において、東京都後期高齢者医療広域連合運営会議条例第 2 条の規定による提言をしていただくため、下記 1 の事項について東京都後期高齢者医療広域連合運営会議における審議を依頼します。

記

1 令和 8・9 年度保険料率の改定に係る考え方について

【審議を依頼する理由】

後期高齢者医療保険料は、医療の給付等に要する費用に充てるため、特定期間中の財政収支が均衡するよう、広域連合において 2 年に一度のサイクルで料率改定を実施しており、令和 7 年度は、令和 8・9 年度保険料率の改定作業年度である。

被保険者数や医療の高度化に伴う医療給付費の増加に加え、医療保険制度改革による後期高齢者負担率の上昇、子ども・子育て支援金制度の開始などにより、後期高齢者にはこれまで以上に保険料の負担が増加する見込みである。

また、当広域連合においては保険料率の設定にあたり、制度発足以来、市区町村の一般財源を投入し保険料を抑制してきたが、市区町村の負担も増加傾向にある。

このような状況を踏まえ、令和 8・9 年度保険料率の改定に係る考え方について、提言をいただくよう審議を依頼するものである。